



文化会館改築約6億円増

見直し求められる価格設定のあり方

市議会全員協議会で協議



解体工事が進む旧鶴岡市文化会館

外構工事8億円を加え65億8500万円となります。

スケジュールでは6月まで解体工事を終え入札実施、6月議会で承認後、本体工事に入り28年8月完成の計画を進めるとしています。

大手発注の可能性を示唆

また、入札が地元業者の辞退で不調となったことから、大手業者に発注する可能性もあ

ることが示唆されました。大手業者に発注しても工事をおこなうのは下請けとなる地元業者であり、その場合は、より厳しい条件の仕事となります。

不調の主な要因は、予定価格と実勢価格が乖離していることにより、改善された設計労務単価の反映など最新単価の適用徹底、資材価格の高騰などに対応するスライド条項の適切な設定・活用などの対策を講じる必要があります。

抜本的な改善には、公契約条例を創設して地元業者と労働者を守る仕組みを構築するこ

市議会全員協議会が22日開かれ、①鶴岡市文化会館改築工事、②同運営計画の策定、③羽黒庁舎改築事業計画について協議されました。

文化会館改築工事

文化会館改築工事では、3月6日に行われた入札が不調及び中止となり、設計単価やスケジュールの見直しなど総合的に検討してきた経過が説明され、

25日の臨時議会に、整備事業費当初予算22億6200万円に2億4000万円を追加し、25億200万円、債務負担行為の追加で平成28年度まで35億4000万円が提案されます(合計で60億4200万円となる)。

事業費総額は、概算で調査設計、解体、補償費等で5億3700万円、監理委託6800万円、27年度予定の

とが求められます。

文化会館改築工事運営計画

運営計画では、6つの基本方針を定め、これまでの貸館中心の管理運営から、運営主体自らが作品創造や人材育成をおこなう自主事業を積極的に展開するとしています。

運営主体については、これまでと同様に指定管理者制度による民間活用を基本とした運営を目指すとしていますが、酒田市の希望ホールや庄内町の響ホールが直営で運営されていることに学ぶべきです。

羽黒庁舎改築計画

羽黒庁舎の改築事業計画では、昭和35年に建設され耐震上問題があることから、今年度に改築の基本・実施設計を行い、27、28年度に改築工事に着手する計画です。

羽黒庁舎は複合施設として計画され、羽黒庁舎東側の羽黒公民館を解体し、消防署羽黒分署棟を併設。庁舎西側の保健センターを一部解体(27・85㎡)し、用途変更を行い、羽黒コミセンの図書館を移動し、羽黒育英会と出羽商工会羽黒支所を配置する計画です。

朝陽第四小学校が開校式

湯田川小・田川小と統合

19日、鶴岡市立朝陽第四小学校が移転新築し、湯田川小学校、田川小学校と統合して開校式が行われました。同小学校は児童数600人、教職員40人で

真は児童代表の言葉述べ齋藤大星くん。加藤太一市議が市民文教常任委員として参加しました。



質疑充実、市民参加促進を

第3回議会改革特別委員会

第3回議会改革特別委員会が16日開かれ、

②主導権を議員に持たせるために、質問時間のみにする。

新政 秩序維持のために現状通り。議員が守るべき事を傍聴者も守るべき。

3. 反問権

公明 市民に有益なら認めるべき。

内容、議長の許可のあり方など検討が必要。共産 取り入れるべきであるが、現状の質問時間では制約がある。

委員会では、18項目の検討事項について、順次検討し、合意が形成されたものから具体化するとしています。

市民ク 現状維持。質問テーマが重複しないようにする。

共産 「べからず」規則から、傍聴し易くするための最低限のルールに改める。議員の責務と傍聴者に求めるものは別。

いきいき輝く

高齢者運動で要求実現を

この日は、以下の3つの項目について議論しました。主な内容を紹介します(順不同)

公明 「会派持ち時間」を見直し、「議員一人当たりの時間」にする。

公明 「外套・上着」の規制など時代に合わない。

第2回山形県高齢者大会

第2回山形県高齢者大会(高木鉦一実行委員長)が19日、庄内町の響ホールで開催され、県内から600人が参加しました。

福祉士、管理栄養士の養成を」などを盛り込んだ決議を採択しました。

1. 一般質問のあり方
共産 ①質問充実のために、時間を拡大する、

委員長 現行通りとする。但し、当局の答弁のあり方は改善を要請していく。

委員長 時代にそぐわないものや表現などの整理を図る。

また、篠崎次男さん(日本高齢者連絡会顧問)が「明日の我が身を考える」と題して講演した後、笑福亭学光さん(落語家)が「お笑いので福祉のまちづくり」と題する落語を行いました。

クラゲの展示や研究設備などが充実

市議会が加茂水族館と四小を視察

22日、市議会視察研修が行われ、19日に開校式を迎えた朝陽第四小学校と、6月1日にオープンする加茂水族館を視察しました。

ととなっていることが見て取れました。

四小では、地場産木材を活かした明るい造りの校舎に、「言葉の教室・プレイルーム」での専門的な学習なども可能となっています

水族館では、オープンに向けて急ピッチの工事が進められていますが、メインのクラゲの展示や研究設備などについては既に運用が始まり、充実したもの

多くの来館者が予測されることから、水族館周辺の市・県所有地等を活用し1093台分(初年度)の駐車場確保とシャトルバスの運行、案内表示の充実などはもちろん、由良・湯野浜・大山地点での誘導なども予定されています。

が、工事が遅れてグラウンドと外構工事などが完了しておらず、児童には不便な状況が続いています。



上・加茂水族館のクラゲ大水槽

下・朝陽第四小学校の体育館

農山漁村振興課入札結果 () 内は予定価格

4月17日入札分
・平成25年災 林道戸の浦線災害復旧工事 (早田字中山地内)
(株)和泉工務店 8,100,000円 (8,139,000円) 工期~9/30 (落札率99.5%)

羽黒庁舎入札結果 () 内は予定価格

4月11日入札分
・平成25年災 八森(2)農道災害復旧工事 (羽黒町川代字八森地内)
中止 工期~5/20
・平成25年災 向山農地・水路災害復旧工事 (羽黒町川代字向山地内)
中止 工期~5/20
・平成25年災 玉川農地災害復旧工事 (羽黒町手向字玉川地内)
中止 工期~5/20
・平成25年災 東増川山農地災害復旧工事 (羽黒町川代字東増川山地内)
中止 工期~5/20
・平成25年度(繰越) 長坂水路補修工事 (羽黒町手向字長坂地内)
(有)高橋工業所 2,100,000円 (2,530,000円) 工期~5/20 (落札率83.0%)